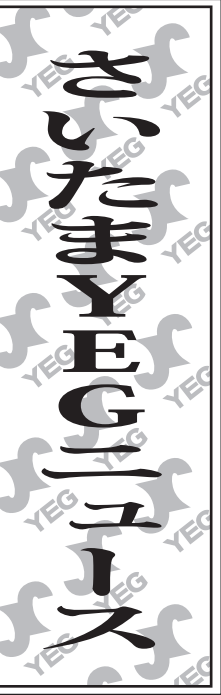


月刊 SYN かわら版



■目次

P. 1
堀田直前語る！
7・19 浦和おどりレポート
さいたま小町最終選考

P. 2
関プロ チャレンジ SA I



広長 敏会
堀田直前

「改めて、昨年度は会長職お疲れ様でした。時間が経過した今、振り返ってみて思うのは、たまたま一年間、会員の皆様には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。昨年年度は委員会・地域活動は通常どおり、加えて関東ブロック大会の準備に明け暮れた毎日。年度末には大震災に見舞われた方々への炊き出し活動までお願いし、最後まで気の抜けない一年でありました。会長などお申ししても一人では何も出来ないのももちろんのこと、お支え戴きましたすべての皆様には心より感謝申し上げます。おまかせし、忘れられませぬ。」

「本年度は「直前会長」という地位にありますが、どんな心境ですか？」
合併以来、会員拡大委員長・運営局局长、副会長・専務理事・5周年実行委員長・監事・会長・直前会長と務めて参りましたが、いずれの年も私にとって何かを乗り越えなくては務まらない刺激的な一年一年、そしてYEG最終年度の今年、大きな大会を皆と一緒に経験し見届け卒業できるのは最高の幸せだと思っております。

「本年度、運営部の皆さんには大きな大会を実行す小田会長を始め、運営部の皆さんには大きな大会を実行す

堀田直前語る！

「改めて、昨年度は会長職お疲れ様でした。時間が経過した今、振り返ってみて思うのは、たまたま一年間、会員の皆様には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。昨年年度は委員会・地域活動は通常どおり、加えて関東ブロック大会の準備に明け暮れた毎日。年度末には大震災に見舞われた方々への炊き出し活動までお願いし、最後まで気の抜けない一年でありました。会長などお申ししても一人では何も出来ないのももちろんのこと、お支え戴きましたすべての皆様には心より感謝申し上げます。おまかせし、忘れられませぬ。」

7・19 浦和おどり



連休の中、恒例の浦和おどりにさいたまYEGとして参加し、総勢30名ほどの隊列が旧中仙道バイパス前から浦和駅付近までをパレードしました。私たちがスタートしたのはまだ明るい午後4時頃。炎天下の中、これまでの稽古で培ったおどりを披露しました。先頭はさいたま小町のお二人。その存在感は抜群で、艶姿をカメラに収めようと沿道のカメラからは次々にシャッターが切られていました。道沿いには見物客に小町募集のチラシを配布して地道なPR活動に奔走するメンバーの姿も。小町のお二人に続くように、初代連長安藤理事と女性メンバー5名がその華を添えたあと、後方は汗びっしょりの男おどりの一団が固まりました。夏の暑さにもめげず、最後まで踊り終えた後はお待ちかねの大懇親会へ！次々と杯が飲み干される大盛り上がりの一夜となりました。担当委員会神山副委員長は、「お暑中、沢山の方にご参加頂き有難うございました。今年はお町を先頭に踊りにも勢いがあり、楽しく一時間を踊りきる事ができました。来年はより多くの皆様にご参加頂き、また一緒に美味しいビールを飲みたいですね」と話していました。



大宮新能「ひとは一夜の舞に酔」無事開催

大宮新能「ひとは一夜の舞に酔」にご参加して頂いた皆さんお疲れ様でした。当日は気の早い台風に襲われ、終始雨の中の開催となりましたが、市民会館開催という事もあり、特に問題無く終わる事が出来ました。今回は開催日が土、日曜日と大変お忙しい中ご参加いただきました多くのメンバーに厚く御礼を申し上げます。

さいたま小町最終選考会

【募集人員】2名

【活動内容】さいたま市おびびさいたま商工会議所が主催する様々なイベントに参加するなどして、市内外へ本市における「産業観光」の魅力を積極的にPRしていただきます。

【任期】約一年

【応募資格】①18歳以上（高校生不可）のさいたま市在住又はさいたま市に在勤・在学されている方。②さいたま市おびび商工会議所主催する行事に約1年間協力出来る方。

【応募方法】自薦・他薦は問いません。

【募集期間】平成23年7月1日〜平成23年9月2日（金）必着

今回の最終選考会は、我々が2年の歳月をかけ、道々と作り上げて来た関東ブロック大会さいたま大会（平成23年10月22日土曜日）第3分科会「フリースタイルフットボール選手権」と同時開催いたします。場所は大宮ソニックシティイベント広場です。

関ブロチャレンジS A I

第三回 商売繁盛委員会

運営委員会

- 井上 佳則 委員長
- 甲斐 康平 副委員長
- 小島 和美 副委員長
- 坂本 哲朗 副委員長
- 高橋 三光 委員長

「関ブロチャレンジS A I」では毎回各委員会に記者がお邪魔してお話を聞きしていますが、今回は特大版です。

商売繁盛委員会さんでは第3、第4、第5の分科会とOBサロンそして特別事業「第4回さいたま小町選考会」を運営委員会さんとコラボして担当しております。

第3分科会はフリースタイルフットボールの「球舞」さんとコラボして「サッカーのまちさいたま」をテーマに選手権大会の主権やパフォーマンスステーションなどを行い参加していただくことで地域特色の魅力再発見や認知活動について理解を深めるための文科会です。

「正直最初は関ブロ自体も……ってところからのスタートで皆様の足を引っ張ってはかりで……企画の大枠は、個人的にサッカーをやっていた事もあり、さいたまサッカーと勝手に即決しちゃってました。分からない事だらけで大変な事もありましたが、先輩方からのあたたかいご教授もありとてもいい経験をさせていただいたと実感しております。ありがとうございます。当口は人手不足の可能性がございます。さいたま小町の選考も同会場です。美女を覗くといで少しでもお力貸していただけたらとても助かります。球舞さんのパフォーマンスも必見です……！」

甲斐 康平 副委員長
という言葉をいただきました。「サッカーのまち」といえばさいたま」というアイデンティティはまだまだ我々の中にあります。「サッカー王国」また言われたいですね。



第4分科会は「鉄道の聖地 さいたま」をテーマにさまざまなサプライズやエンターテイメントを盛り込んだ「観光プロデュース」実践を交えて楽しんで頂く事を第一に考えた「観光エンターテイメント？」の分科会です。



「大正浪漫をサブテーマにプロデュースしました。皆さんを大正時代にタイムスリップさせます。興味のある方またまたキャスト募集中ですのび気軽に参加ください。打ち上げで達成感をつまみにおいしいお酒を飲みましょう。」



小島 和美 副委員長
という言葉をいただきました。本当に楽しい分科会になっています。楽しくなければさいたまY E Gじゃないという先輩の言葉を体現していますね。

第5分科会について説明は不要でしょう。Y E Gの真骨頂「ビジネス交流会」です。

「今までにない、人と人を心でつなぐ交流会を目指します。フェイスカードやメッセージカードに個人の趣味や単会の名産品アピールなどをからめ、人そのものに興味をもってもらい未永い交流ができるような場を作ります。」

坂本 哲朗 副委員長
という言葉をいただきました。心友をつくり人財をもとめる。まさにさいたまY E Gの真骨頂ですね。ぜひ参加したい！



またもや坂本副委員長ですが、OBサロンです。

「OB会の皆々、これまでのブロック大会には無かった長時間を設定いたしました。皆さんに飲んで食べてくつろいでいただきY E Gの思い出話に花を咲かせてください。様々なアトラクションも用意しております。ぜひ大会登録をよろしくお願ひします。」

みんなOBの皆さまに逢いたいといつも思っております。忙しい中恐縮ですが、大会登録をよろしくお願ひ致します。

そして特別事業「第4回 さいたま小町選考会」「第3分科会のステージを使って第4回 さいたま小町最終選考会をおこないます。」

「さいたま小町は我々さいたまY E Gが親となり、さいたま市のイベントにも多数参加している「Y E G生まれのさいたま市育ち」の観光大使たちです。現段階は、チラシやポスターが出来あがり募集が開始され、皆様に概要の報告が出来るようになりましたが、これから大会当日まで、運営委員会メンバーと共により良い企画にしていきたいと思います。」



高橋 三光 運営委員会 委員長
という言葉をいただきました。去年、咲いたまつりでおこなった選考会を思い出します。去年は記者も協力させていただきました。大変でしたがとても楽しかったですね。今年はどうなるのか心配していた人も多いと思います。今年もさいたま小町続けられて感激です。

最後になりますが、この盛りだくさんの委員会を取りまとめている偉大なる委員長 井上委員長からのメッセージです。
「最初は自信がなかったですが、委員会のみんなが盛り上がりあって委員会内で小委員会を盛んにひらいてくれて自分は今までのメンバーとして雲間気づくりをするだけでいいので助かっています。おもてなしはもちろんです、委員会のメンバーがとにかく楽しい委員会にできるように心がけております。楽しくなくっちゃY E Gじゃない！楽しんでいきますーご協力おねがいます。」

井上 佳則 委員長



今回も記者は委員会さんに参加してきました。とにかく明るくてたのしい委員会でした。さて、次回は研修委員会 式典と基調講演についてお送りします。皆さんご存知の東国原さんですね、お楽しみに！